

# 鹿児島県医師連盟 FAX ニュース

※会員の皆様へ 鹿児島県医師連盟編集・発行のFAXニュースです。医師連盟関係の情報をこれから随時お送り致します。

編集・発行 鹿児島県医師連盟 TEL: 099 - 213 - 1011 FAX: 099 - 213 - 1012

## 尾辻氏(鹿児島選) 羽生田氏(比例区)の推薦を決定 尾辻氏の後援会長に池田委員長

鹿児島県医師連盟(池田琢哉委員長)は2月16日午後五時から県医師会館で第3回の執行委員会を開いた。議題は7月に行われる参院選関係で、鹿児島選挙区、比例代表選挙の取り組みが報告された。委員会には鹿児島選挙区の自民党公認候補に決まった尾辻秀久参院議員と自民党比例代表候補に決定した羽生田たかし日医副会長が出席。県医連から推薦を受けたことへの感謝と、来るべき選挙に向けての決意を述べた。また、この日池田委員長が尾辻候補の後援会長に就任することも決まった。

委員会では冒頭池田委員長があいさつした。このなかで委員長は「7月の参院選挙では、県医連がどれだけ力を発揮できるのかが、我々にとって試金石になると考える。国の医療政策に我々の声を反映させるためにも尾辻先生、羽生田副会長の当選を期してがんばりたい」と決意を述べた。

引き続き尾辻候補と羽生田候補を県医連が推薦したいきさつ、自民党公認が決まるまでの経緯について銚之原大助常任執行委員が説明した。

### 「今の政治には覚悟がない」と尾辻氏

鹿児島選挙区から立候補する尾辻氏に関して、県医連は昨年9月24日、いち早く、自民党現職の尾辻氏の推薦を決め、その理由として、池田委員長は「医療福祉分野に精通しておられ、厚労相も務められた。政治手腕も優れている」ことなどを挙げた。

その後自民党鹿児島県連内で候補者の調整が行われた結果、2月2日尾辻氏が公認候補予定者に決定。数日後自民党の公認候補に正式に決まった。

尾辻氏は71歳。県議を経て1989年参院の比例

代表で初当選。財務副大臣、厚労相など歴任したあと、2010年から昨年末まで参院副議長を務めた。今限りで勇退する加治屋義人議員の後を受けての出馬となる。

挨拶に立った尾辻氏は「候補に決まったのは、県医連の大きな力があってこそ。厚くお礼申し上げます。今の政治に足りないのは、覚悟だ。これから規制改革などとやりあうことになるが、骨だけは拾ってほしい」と決意を述べた。

### 羽生田氏は「地域の声を国政に」

羽生田候補に関しては、1月15日の日医連執行委員会で日医連の推薦候補とすることを全会一致で決議。同月22日自民党の比例代表候補に決定した。これを受けて、県医連は1月28日の執行委で羽生田氏の推薦を承認した。

組織内候補として羽生田氏を擁立したことについて横倉委員長は「日本医師会の医療政策を実現させるためには、政府与党から候補者をだすべきだ」と述べている。

羽生田たかし氏は64歳で群馬県出身。群馬県医師会理事などを務めたあと、2000年から日医の役員を務めた。日医の医療政策に精通している。

挨拶に立った羽生田氏は「比例区の候補者に推薦され、身に余る光栄だが、大変な重荷を背負ったという気持ちもある。地域医療の再興は日医にとって第一のテーマ。地域の声を国政に反映させたい」と抱負を述べた。

会では、尾辻氏が「全体の後援会長を池田委員長にお願いしたい」と要請。これを受諾したあと池田委員長は、尾辻、羽生田候補と固い握手を交わし、これからの健闘を全員の拍手で確認した。

(文責・事務局)